

東校だより



令和6年1月11日 横浜市立東小学校 校長 保科 桂子

http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/azuma/

将棋、百人一首、書き初め…

校長 保科 桂子

あたら とし まか ほんねん 新 しい年を迎えました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

元日に起こった令和6年能登半島地震で多くの被害が出ています。一年で一番寒い時に、そして冬の寒さの 蔵しい地域での災害に、大変心を痛めています。被災している皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日 でも早く安全な場所で安心して過ごせますように、お祈りいたします。

12月には、個別支援学級発信で全校将棋大会を開催してくれました。教室で将棋をさしている姿をよく 見かけますが、「将棋が好きだからみんなに広めたい」と思ったからだそうです。全校から26人が参加し、低・ 高学年に分かれトーナメントで対戦しました。東に将棋好きな人がこんなにいるのだと、びっくりしました。 百人一首にも全校で取り組んでいます。「年生は 18枚、2年生は 36枚、3年生は 54枚…毎年少しずつ増やして6年生で 100枚の礼を取り合うように段階を踏んで行っています。学級から選ばれた代表者が、低・ をする。高学年の各ブロックで競い合いますが、それは気道のこもったかるた大会です。

また、各学年に応じて書き初め大会が行われます。フェルトペンで書く低学年、毛筆で書き初めをする ちゅうがられた、自分の選んだ四字 熟語を毛筆で書く高学年(中・高学年は東 小学校の元職員の先生に一人ひとり書いていただいたお手本を見て書きます。)新しい年の始めに、気持ちを落ち着け、一生懸命に書いている姿は清々しくもあります。ユネスコの無形文化遺産にも「書道」が候補となりましたが、大切にしたい日本の伝統文化だと思います。

ねんかん ヒキテ ホニスタ のげゃまぶし きゅうしょく わしょく かずかず でんとうぶんか 年間を通して 行っている野毛山節や、 給 食 でいただく和食の数々も、伝統文化のひとつといえます。



日本に伝統的な文化や行事もあるように、それぞれの国にも大切にしている行事や文化があります。違いはありますが、その国ならではの気持ちや思いや願いを垣間見るように感じます。日常の生活では感じにくい、昔ながらの習わしや伝統に親しみ、各家庭で話題にしてみる機会としてはいかがでしょうか。

東小学校は、令和7年(2025年)に創立 120 周年を迎えます。 西区は、今年、区制80周年を迎えます。